

編集・発行：福岡大学附属大濠高等学校新聞部

福岡市中央区六本松1-12-1

印刷：株式会社ハザマ印刷



展望台

疲れていた。部活に行き、横になってダラダラしながらスマートフォンを触ったりゲームをしたりする。丸一日ぐうたらしていたのだ。一人でゆっくりするのは楽しいし疲れが取れるだろうと思っていた。だが、案外そうでもない。液晶画面を見続けていたせいだろうか、疲れは少ししか取れなかった。確かに、楽しいことには間違いないのだが、一日が終わった時の「私は何をしていたのだろう」という虚しさも大きかった▼休みすぎるのは良くないのだろうか。中学3年生の受験期、私は重いプレッシャーに潰され、家から出たく

なくなくなった。もちろん勉強はしたくないし、大好きなゲームも漫画も、何も手がつかなくなつた。毎晩「明日学校に行かなければならない」「勉強しなければならぬ」と思い、一人で泣いていた。この時にはもう遅かったのだろう。心も体も疲れきっていた▼自分のすること、すなわち「仕事」をしすぎると自分が壊れてしまう。何もできなくなると。逆に「休息」を取りすぎると怠惰になる。そして「休息」に依存し続けてしまう可能性が高い。「仕事」と「休息」のバランスを取る事が重要だとよく言われているが、自分で両者の境界を見極めるのはなかなか難しいことなのである▼受験期、軽く鬱になった私は親や塾の先生と話し合い、塾の授業を集団の5教科受講から、個別の数学のみに変更した。すると、少しづ

つではあるものの心は回復していった。以前ほど重いプレッシャーを感じることとはなくなり、泣くことが少なくなつた。このように、第一に自分を大切にして調和をとる。そうすることで次の段階に進むことができるのだと思う。しかし、私は今でも体調を崩してしまうことがしばしばある。受験期の軽い鬱を少なからず引きずっているのかもしれない。一度壊れた心は、割れたガラスをボンドでくっつけたのと同じだ。ガラスが割れる前に対処するのがベストである▼誰かが言っていた。「努力は必ず報われるとは限らない。しかし、成功した人々は皆努力している」と。努力とは、限界を超えてしまえばパフォーマンスがでなくなるほど自分を奮い立たせることではなく、心身が壊れないようにバランスを取りながら常に進んでいくことなのではないだろうか。

(古田)

- 2~6面 報道 剣道部、バスケ部など
- 7面 特集 物価の高騰
- 8・9面 特集 福岡市長選挙
- 10・11面 特集 修学旅行
- 12・13面 特集 バレンタインデー・ホワイトデー
- 14面 卒業生特集 不動産鑑定士
- 15・16面 特集 校則改定

バスケットボール部 ウィンターカップ 健闘しベスト8

本校バスケットボール部は、12月23日から29日まで東京都で開催された全国高等学校バスケットボール選手権大会にて、ベスト8という結果になり目標の連覇とはならなかった。初戦の相手である尺誠学園(香川)を97対45、2回戦の県立福岡南(福岡)を116対58で50点以上の差をつけて快勝、続く3回戦の阪南大学(大阪)を83対55で破り、順調に勝ち進んだ。準々決勝の相手は藤枝明誠(静岡)、夏の1日3位の強敵だ。前半で9点のリードを奪われてしまった。第3Q終盤で8点を連続で



副島さん(左)の体格を活かした立ち回り

決め、6点差まで迫るも、第4Qで点差を縮めることができず78対64で敗れた。副島成翔さん(3年)は第2Q中盤で連続でリバウンドからゴールにつなげるなどして、チーム最多の12点を決めた。顧問の片峯聡太先生はこの結果について「優勝に向けて日々練習を重ねてきたが、叶わず悔しい。序盤に得点をリードされたとき、選手たちの気持ちの良い方向に修正することができず、戦術面でも噛み合わなかったことが心残りだ」と振り返った。

一番貢献できるかを常に考えて動いた。プレッシャーよりも喜びが勝る試合だった」と笑顔で話した。副島さんは、一昨年の5月と去年の3月に2度の大怪我をした。だが、リハビリを継続し、チームにとって重要な選手としてウィンターカップ



足腰を鍛えて基礎を固める

剣道部 全勝優勝 目指すは日本一

11月19・20日に福岡県高等学校剣道新人大会が福岡市総合体育館で開催された。19日の個人戦で関慶太郎さん(1年)が優勝、栗原有輝さん(2年)が6位に入賞した。さらに20日の団体戦では本校剣道部が優勝を果たした。これにより、2月4・5日に宮崎県で行われる九州高等学校選抜剣道大会に出場する。



一戦一戦確実に勝利する

2年ぶりに優勝した。3月27・28日に愛知県で開催される全国選抜大会に出場が決定した。顧問の森大樹先生は全国選抜予選について「団体決勝リーグにおいて一度も負けず、2年ぶりに優勝したのは、大会史上初である。チーム全体のバランスが取れている、精神的余裕があったのが勝因だ。全国選抜は2年前に3回戦で敗退したので、今年はりベンジする。張り詰めすぎず、楽しみながら挑みたい」と熱心に話した。

柔道部 全国選手権出場決定 準備は万全

本校柔道部の小園輝希さん(3年)は、10月10日に栃木県で行われた国民体育大会柔道部門少年男子の部にて、福岡県代表の一員として出場し第3位となった。小園さんは準々決勝までは、先鋒として流れを作ることを意識した。だが、準決勝では消極的になり、不利になってしまった。3位決定戦では準決勝の反省を活かして、最低限の流れを作ることができたと振り返った。小園さんは初めての全国での経験について「畳の上での緊張は良い経験となった。また、技が全国レベルの相手に通用して、自信が湧いた。大学生になってもこの経験を活かしていきたい」と強く語った。



果敢に攻める作本さん

また、11月19・20日に沖縄県で行われた九州地区高等学校新人柔道大会では団体で準優勝を収めた。大将の作本雅久さん(2年)は「勝っているときも負けているときも

きもチームが一つにまとまらないといけない。全員で戦うことを意識した。決勝の相手の大牟田とは、実力の差はない。言葉では表せないが、自分たちにはないもので負けた」ともどかしく話した。

さらに、1月28日に福岡武道館で福岡県高等学校柔道選手権大会が行われた。準決勝では沖学園と対戦し、先鋒の作本さんと大将の森元壮流さん(1年)が一本を取り勝利した。決勝では、宿敵の大牟田と今シーズン4度目の対戦。白熱した攻防が続くも、無念の敗戦となった。だが、準優勝を収めたことにより、3月21日に日本武

九州地区 優勝 本番で大成功

本校応援指導部は、12月4日に福岡市総合体育館で行われた九州地区学生アーリーディングフェスティバル2022高校生部門で優勝した。17・5点を獲得し、2位の神村学園(鹿児島)に約20点差をつけ、好成績を収めた。



庄巻の演技を魅せる

この結果について、部長の成田有宏さん(2年)は「前日まで納得のいく演技ができず焦っていた。本番ではみんな集中して、ノーマスで獲得し、2位の神村学園(鹿児島)に約20点差をつけ、好成績を収めた。」と話した。

本校弓道部は、10月29・30日に佐賀県で開催された九州高等学校弓道新人選手権大会において男子団体で優勝を果たした。予選を同率5位で突破し、決勝トーナメントに進出した。決勝では早稲田佐賀との中数が12射と同じだったため、競射を行った。相手が2射、本校弓道部が3射という結果で勝利した。矢原真優さん(2年)は、11月12・13日の全国高等学校弓道選抜大会福岡県

代表選考競技会において男子個人で2位入賞を果たした。その結果、12月23日から25日にかけて熊本市総合体育館で行われた全国高等学校弓道選抜大会に出場し、4射中1射で惜しくも予選敗退となった。



美しい姿勢からの的を射抜く

この結果について矢原さんは「普段の県大会は屋外で行われるが、今回の全国大会は屋内で行われた。そのため、慣れない環境で出ることができた。また、新チームへ1・2年生は、普段の練習で手を抜かず、大会に全力で挑むこと。大源の伝統を受け継いで、来年こそ全国優勝を果たしてほしい」と語った。

大源中・高の学生服・ポタンダウン・シャツはお任せください!
山下商店
 有限会社 山下商店
 お問い合わせは 092-291-1178
 福岡市博多区上呉服町12-230
 代表取締役 山下倫生 (H3卒) 取締役 山下矩生 (S33卒)
 企業ユニフォーム製造・販売(作業服・事務服・白衣)
 男子も女子もOK

冷凍食品製造・開発
ハちゃん堂
 6回卒 川邊義隆
 みやま市本社工場
 ベトナム ホーチミン工場

山岳部 6位で惜しくも受賞逃がす

11月5・6日に、英彦山山系で福岡県高等学校新人登山大会が行われた。本校山岳部の塚太さん(2年)、廣松拓望さん(2年)、永井耀さん(2年)、田川大智さん(2年)組が男子の部で6位の成績を残した。この結果に対して、部長の塚さんは「賞状がもらえる5位との点差が約1点だったので、と

でも悔しい」と振り返った。登山大会ではテントの設営や炊事、知能審査などの様々な審査項目がある。大会では4人一組となり、行動する。本校山岳部では2人が地図を見て、あとの2人が行動記録を書き、という役割分担をしていた。登山競技は、テントやペグ、ハンマーなど、持ち物が多く、荷物管理が難しい。普段の練習では20kgほどのリュックを背負って階段を往復したり、長時間のランニングを



学年関係なく仲が良い

令和4年度 国税庁主催 税に関する高校生の作文

テーマ「税の意義と役割について考えたこと」

1年11組
池島夕和さん 優秀賞
「私の義務と責任」

1年12組
中村彩良さん 優秀賞
「命を繋いでくれる税金」



30年たったら一挙両得！福岡大学附属大濠高等学校同窓会

福大大濠高校 第70回大同窓会
「ありがとう70年、そして未来へ」～つなげよう大濠の輪～
・日時 令和5年5月20日(土) 受付開始17:00/開演18:00
・会場 キャナルシティ博多内グランドハイアット福岡



バレーボール部 新人大会優勝 新チームで羽ばたけ

バレーボール部は、10月29・30日に全日本バレーボール高等学校選手権大会の県予選に出場し、第3位となった。3回戦までは全てストレート勝ちを収めたが、九州産業高校との準決勝では、25-27、22-25と接戦を繰り広げた末、敗退した。目標の春高バレー出場はならなかった。

その後発足した2年生が主体の新チームは、12月18日に行われた全国私立高等学校男女バレーボール選手権大会県予選で優勝した。3月22日から町田市で開催される本戦に出場する。さらに、1月21・22日に行われた県高等学校バレーボール新人大会で東福岡に勝利し、6年ぶりに優勝した。

かるた競技部 善戦も一歩届かず

12月9日から3日間、佐賀県の至遠館高校で全九州総文祭小倉百人一首かるた部門が開催された。本大会は県ごとに選抜された代表者によって組まれた5人のチームの団体戦で行われる。福岡県からは3チームが出場し、本校からは中嶋美穂さん(2年)がCチームに選出され、出場した。予選リーグ5試合のうちCチームは2勝3敗となり、惜しくも予選敗退に終わってしまった。



見えた、隙の糸

大会に向けての練習を中嶋さんは「他校の生徒と組むことになるので、1ヶ月間お互いに姿勢などのアドバイスを送りながら練習に臨んでいた」と語った。試合については「序盤はお手つきが多く、大差で負けていた。しかし、1回ごとに切り替え、チームのためにも意地を見せて、あと一歩のところまで追い上げた」と振り返った。(大野)

陸上部 九州大会入賞 悔しさ残る8位

10月14日から16日に佐賀県で開催された九州高等学校新人陸上競技大会にて初井天徳さん(2年)が100mHに出場し8位に入賞した。初井さんは「優勝するために、まずは予選を突破したいと思っていた。大会前は苦手なスタートを、納得がいくまで練習した」と話した。試合の感想を初井さんは「自分は後半に追い上げるのが得意なので、良いスタートを切った前



決勝の舞台に進出

半で前に出ることができれば、勝てるかと確信していた。しかし、予選を勝ち上がることはできなかったが、決勝では8位に終わってしまった。今は、嬉しさはなく悔しい気持ちだと胸の内を明かした。(大野)

秋式野球部は10月26日、沖繩県のタジマ北谷で行われた第60回九州地区高等学校秋式野球大会に出場し、準優勝を収めた。キャプテンである角智樹さん(2年)は九州大会を振り返って「沖繩への遠征だったため、部員と共に過ごす時間が多かった。団結力が高まり、一つひとつの試合に全力で取り組むことができた。また、試合の直前練習では、キャッチボールやランニングなどの基礎を大切にしていた。準備を怠らなかつたことが決勝まで勝ち進めた要因だと思う。特に初戦の開



勝利への力投
角智樹さんは「秋の大会ではチームのメンタル面の課題が浮き彫りになったので、春の県大会までに修正したい。現在は4月に行われる九州大会で優勝することを目標に、日々練習を重ねている。秋に悔しい思いをしたリベンジを果たしたい」と決意を述べた。(吉田)

吹奏楽部 初の試みで勝ち獲った銀賞

吹奏楽部は12月11日にさいたまスーパーアリーナで行われた第50回マーチングバンド全国大会にて銀賞を獲得した。テーマは「(Re)play」。演技も権をイメージしたものになっている。今大会は吹奏楽部で初めて、90人以上の大編成の部が出場した。部長の萩原心音さん(2年)は「中編成よりも多くの部員で演奏する大編成ならではの、迫力や綺麗な音色での演奏を意識した。演技に大道具を

使うなどの工夫も取り入れた。前回の大会で獲ることのできなかつた演奏技術での1位を目標に練習したが、今回も受賞できなかつた。改善点として怪我を防止したり、体調を崩したりする部員が多かった。日頃の練習では、吹奏楽コンクールへの出場を目標に、ストレッチやマーチングなどに力を入れた」と前向きな言葉を語った。マーチングリーダーの石黒莉々香さん(2年)はこれ

からの練習について「今の1年生は吹奏楽部に入ってからすぐに大会があった。そのため勢いで演奏や演技をするのが多く、基礎を固めることができずいた。だからこそ大会がない期間に基礎からしっかりと教え



迫力ある演技で観客を魅了した

直し、次の大会に備え、絶対に金賞を獲りたい。部員全員が全力で演奏を楽しむというところを大切に活動していきたい」と満面の笑顔で話した。(松本)

TATEISHI 【大濠中・高等学校購買部】
株式会社 立石 売店
文具・学校指定・教科書・その他
TEL 092-753-7750

物理部 人間と環境が共存できる社会へ

第66回日

本学生科
学賞福岡
県大会物
理部門で、
仁井見優
輝さん(2
年)が「使
用電力を
減らした空
調機の研
究」で最優
秀賞を受
賞した。
水は蒸発
する際に周
りの熱を吸
収する。そ
の性質を利
用して、ポリビニルアルコール
樹脂で水を蒸発させること
で冷却効果を発揮させる。
研究過程について、仁井見
さんは「高校に入学する前

から研究内容を考えてい
た。家やオフィスの使用電力
の約77%が冷暖房によるも
のである。そのため、使用電
力を大きく削減することが
できる空調機の発明に取り
組んだ。製作費を低く抑
え、構造や材料の使い方を
考えた」と話した。
また、今回の研究が将来
どのように活かされてほし
いかを聞
くと「使
用電力
を減らし
た空調
機が普
及するこ
とを望ん
でいる。
人間と
地球環
境が共
存してい



仁井見さんが開発した空調機

ける社会
の実現に
つながっ
てくれた
ら嬉しい
」と真
剣な眼
差しで
語った。
(古田、
永嶋)

弁論部 全国へつなぐ 平和の弁論

弁論部の古沢優さん(2
年)は10月20・21日に開催さ
れた福岡県総文祭弁論部
門で最優秀賞を収めた。古
沢さんは弁論で、戦争の悲
惨さを語り継いでいくこと
が大切だと語った。
古沢さんは福岡市に戦争
の記憶を残すものがほとん
ど存在しないことに疑問を
抱いていた。そんななか、2
020年に発足した「福岡市
に平和資料館の設置を求め

る会」という団体を見つけ、
自主的に会に取材を行い、
戦争への理解を深めた。そし
て、次の世代に語り継ぐた
め精力的に活動している。
また、12月9・10日に行わ
れた全九州総文祭でも優
良賞を受賞した。今年行わ
れる全国総文祭にも出場
予定である。大会について古
沢さんは「県大会は練習の
成果を遺憾なく発揮でき、
満足のいく結果となった。し



熱い思いを投げかける古沢さん

かし、九州大会で
は直前の練習で原
稿を読み飛ばしてしまい、
本番でも自信を持てず伝え
ることができなかった。今後
も通し読み練習や先生の添
削を重ね、全国大会に向け
て技術を磨いていきたい」と
力強く述べた。
(古田)

美術部 博多駅前に常設展示

昨年9月
22日から博
多駅博多
口前の大通
りに面する
博多郵便
局の展示ス
ペースに、
本校美術
部の作品が
展示されて
いる。きつ
けは、展示
スペースを
地域活性
化の一環と
して、地元
の高校に
使ってほし
いという郵
便局からの

提案だった。
美術部の顧問を務め
る段皓大先生は「コロナ
禍で作品を見てもらう
機会が減っていた。博多
駅前という人通りの多
い場所に展示してもら
うことで、部員も良い
緊張感を持って作品作
りに取り組めるように
なった」と話した。
また、部長の二田見
希さん(2年)は「実際
に展示を見に行ったら、
たくさんの人に自分の
作品を見られるという
のは恥ずかしいが、誇ら
しくもある。次の作品
の制作意欲につながっ
た」と語った。展示は作
品を入れ替えながら来



力作が大通りに並ぶ

年度も続いていく。
また、美術部は現在
大型作品の制作に取り
組んでいる。テーマは
「過去・現在・未来」と
なっており、3月までに
完成する予定だ。完成
後は、同郵便局と博多
駅筑紫口付近の工事
現場の仮囲いにも展示
される。
(山田)

新聞部 来年度も全国へ

新聞部は第27回全国高校
新聞年間紙面審査賞の一
次審査に入賞した。これに
より7月に開催される全国
総文祭へ出場する。
前編集長の瀬戸清礼さん
(3年)は「昨年の紙面審査
では入賞できなくて悔し
かったが、今年に入賞でき
嬉しい。昨年度は年間紙面
審査の講評をもとに社会性
を意識して記事を作るな
ど、工夫をした。後輩たち
にはこれからも読者に寄り
添った新聞を作してほしい」と
話した。また、昨年11月



入賞した最新の4号と瀬戸さん

13日に久留米リサーチパー
クで福岡県高文連新聞部
門第25回県大会が開催さ
れた。投票による審査の結
果、第26回福岡県新聞コン
クールで第2位となる優秀
賞を獲得した。
(永嶋)

KIMURA
木村カバン店
カバンならお任せを！
気楽にご来店ください！
福岡市中央区天神 2-9-114 tel 092-741-2429

物価上昇

大濠生への影響は

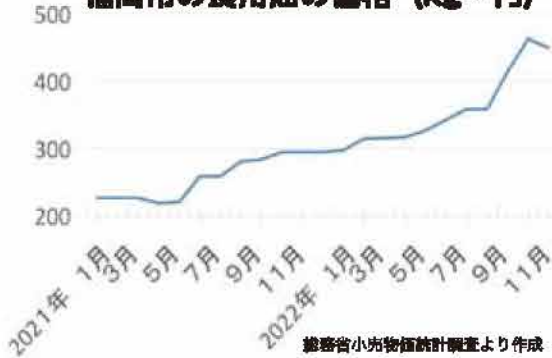
現在世界的に物価が上昇しており、大濠生の生活にも影響が出ている。そこで、大濠生に身近な校内食堂すずらんの店長吉永浩一さん、ドラッグイレブン・キャンドウ六本松店の店長山口祐樹さんに現状を聞いた。また、物価上昇の原因を公民科の八木啓伸先生に聞いた。

(野見山、渡邊)

手作りでもコスト削減

学生食堂のすずらんは、A定食を450円(令和4年12月時点)で提供している。2021年1月までは420円だった。価格上昇の主な要因は食用油だ。2021年春までは18㍻缶が約2000円だったが、1年で倍以上に上昇した(下図参照)。食堂では1日に約8㍻9㍻の油を使用している。他にも、持ち帰り弁当用のプラスチック容器が特に値上がりした。

福岡市の食用油の価格 (kg・円)



ストカットを実施している。ラーメンに使用するラー油、日替井のキムチなどは業務用の既製品ではなく、食堂で手作りしている。吉永店長は「手作りの方が購入するより安い場合もある。コストはできる限り削減したい」と話した。その努力の甲斐あっておいしさが増し、客足はむしろ増えているそうだ。

キャンドウ

取扱中止相次ぐ

キャンドウ六本松店では、税別100㍻500円までの低価格帯の商品を販売している。最近、200㍻400円の商品は順次値上げしている。しかし、100円と500円の商品は、値上げをするのではなく基本的には現品限りで取扱中止としている。特に、プラスチック製品や食品類が多い。菓子類は、例えば以前は3個で100円で販売していたものを2個で100円とするなど、販売方法が変化している。

山口店長は「高校生がよく買うクリアファイルは今年度中に4、5種類が製造中止となってしまった。今後多くの商品がそうなるだろう」と不安を語った。



現品限りで取扱中止となる予定のタップ

物価上昇はなぜ起きた

八木先生によると、さまざまな要因が重なって物価

に話をした。また、キャンドウに併設されているドラッグイレブンでも商品の値上げが見られる。特に、トイレトーパーなどの紙製品や食品類の価格が数十円上昇した。

山口店長は「生活必需品はある程度値上げしても売りは保てる。しかし、お菓子のような衝動買いをすることが多い商品は少しの値上げでも売り上げが一気に減ってしまう。そのため、目新しさや限定品など、値段ではなく付加価値がついた商品を選んで仕入れをしている」と話した。

上昇は起きているという。主な理由の一つは、燃料や資源価格の高騰である。特にウクライナでの戦争に対するロシアへの経済制裁の影響で、原油や天然ガスの主要輸出国であったロシアからの輸入コストの上昇である。日本はさまざまな製品を輸入に頼っている。そのため、円安で輸入コストが上昇しても輸入を続けざるを得ないのが現状である。

また、これからの物価については八木先生は「上昇はしばらく続くと思う。特に食品などの日用品は価格が高い状態が続くだろう。そのような状況のなかで、私たちに今すぐできる対策は節約だ。例えば、光熱費が上がるため電気をこまめに消すなど、無理のない程度に節約を心がけるべきだ。少しの積み重ねが今は大事になるかもしれない」と語った。



購買のリボリのパンも値上げ

校内食堂 すずらん

いつでも 美味しく おいしい

- ・Aセット --- 450円
- ・カツカレー --- 380円
- ・週替わり定 --- 330円

リボリ Rivoli

福岡市中央区鳥飼2丁目1-1
大濠公園前交差点角

Since 1956

コモンホールでのパンの袋のゴミは専用のゴミ箱へ

2022年福岡市長選挙 高島市長、田中元市議にインタビュー！ 私たちの暮らしと市政 ～選挙の大切さを知ろう～



昨年11月20日に福岡市市長選挙が行われた。今回も当選し4期目に入った高島宗一郎市長と、得票数が次点だった田中慎介元市議に、市政と日常生活のつながりや、選挙の投票率について話を聞いた。(江藤、秦、永嶋)

高島市長 皆さんのメリツトの ために選挙へ

12年間の高島市長の実績は何だと思えますか。福岡の空気を変えたこと。12年前は全国的に活気がなかった中で、市民の会話の内容を明るくし、ムードを良くするきっかけを発信していきました。今では福岡といえはチャレンジャーとして発展する街と言われるようになりました。テレビや新聞は、視聴者の不安を煽る内容が多いと思えます。だから「みんなで力を合わせて挑戦すれば変えられる」ということを会見やSNSで伝えていきました。市長に必要な素質は何だと思いますか。リーダーは決断するのが



市長の想いは止まらない。前回は1年の3分の1程度を海外で過ごしていましたが、今期どんな政策を進めていきますか。交通ネットワークのプランを作

仕事を。肉体的、精神的に安定している人が向いていると思えます。SNSの発達で情報が入りすぎる中、情報収集能力と共に鈍感力も必要です。私は、各ジャンルのトップを走っている人の目に何が映っているのかを共有することを重視しています。他の地域の良い政策を福岡で応用するにはどうするかを考える、つまりグローバルに考えてローカルに落とし込むことをしています。私はダボス会議に参加するなど海外に多く出かけており、コロナ禍前は1年の3分の1程度を海外で過ごしていましたが、今期どんな政策を進めていきますか。交通ネットワークのプランを作

高島市長に聞いた！ 大濠生アンケート「印象に残っている市長の政策」

政策など	高島市長のコメント
天神ビッグバン	国家戦略特区を申請し、天神地区のビル建て替えの足枷となっていた航空法などの規制を、期限付きで緩和しました。皆さんの高校生時代に、遊び場をなくすことになってしまっていて申し訳ないです。
一人一花運動	アメリカ合衆国ポートランドの街並みに影響を受け、職員を派遣しました。街の人や企業が花や花壇のオーナーになる制度を参考にしました。
ローブウェイ構想	3期目の公約。これもポートランドを参考にしました。しかし説明が不十分で議会で反対され、失敗しました。進め方が難しかったことを反省しています。
博多駅前陥没事故	世界が注目していることもあり、速やかに埋め戻すことを優先しました。通常一つひとつ順番に直す水道等の配管を、同時並行で仮復旧してもらうよう土木業者にお願いしました。

田中元市議 まずは政策を見よ

田中慎介さんは、2007年から15年5ヶ月、福岡市議会議員を務めた。昨年9月に市長選出馬を決め、議員を辞めて選挙活動に専念した。田中さんは今回立候補した経緯について「市長は税金の使い道を考えて提案する立場で、議会の主な仕事はその案を検討し承認することだ。議員として高島さんの提案を受けるなかで、このままでは福岡市は良くならないと感じていた。また、今回の選挙には対立候補が誰も出馬しないのではないかと囁かれていた。候補者がお互いに競い、市民に選んでもらう方がより良い福岡市を作ることができると思った」と話した。

田中さんは、選挙活動でSNSにも力を入れた。近



具体的な政策を掲げる田中さん

昨年11月の市長選挙について、私の周りでは高島さんの知名度が圧倒的に高く、結果は見えているという声を聞いた。しかし、知っているというだけで議員を選んではならない。昨年の参議院選挙で当選した元人気YouTuber、ガシーさんは、国会に一度も登壇してない。名前ではなく、議員が重視しているものに目を向けることが大切だ。今回の取材を通して高島さんは福岡の街に、田中さんは市民に重きを置いていると感じた。同じような政策を掲げても、公約や発する言葉から力を入れる部分の違いがみられる。

「改は「そこに住む人」がビジョン

まちを変える

誰もが安心して暮らせる、ユニバーサル都市・福岡の推進

エリアごとの個性を活かしたまちづくり

「小旅行天国」を各地で実現

新交通システムを積極的に導入

ビッグバンは市民のために

生活実用タクシーを全県へ

選挙公報の内容、伝え方は様々(左:田中さん 右:高島さん)

大濠高3生の意識調査

有権者の鑑となれ！

市長選に行きましたか？

投票に行った	140人
投票に行かなかった	235人

知らなかった 46人
予定があった 99人
興味がなかった 41人
投票したい人がいなかった 12人

※新聞アンケート調査より(12月15日)

MANGIA

福岡市内、近隣地域
金額に応じて無料配達

092-531-9888
9:00~17:00受付
http://www.mangia.jp/
福岡市中央区小戸1-22-25

創業86年
和菓子処

兔月

白井 敏治 S34卒
白井 誠一 S54卒

大濠生限定で特典あり！
詳しくは→

您好！朋友

ニイハオ ポンユウ
〒810-0044
福岡市中央区六本松2丁目7-7 河津ビル1F
TEL092-(731)8458

美術工芸品調製専門店

足立商会 有限会社

代表取締役 足立 隆 (19回卒)

福岡市博多区上呉服町13番32-1
〒812-0036 TEL-FAX(092)283-2855

修学旅行

北海道 5日間の旅

知ってほしい修学旅行の裏側

食事の配慮

修学旅行の準備は1年以上前から行われた。主に飛行機の座席の予約、人数分のホテルの予約、観光する場所、順番などである。最も気を使ったことはアレルギーがある生徒への食事だ。特にビュッフェの際にはホテル側が料理の下に成分表を付けるが、それだけでなく、事前に本人と保護者へ料理に含まれている成分リストを配布するなど配慮をした。今年は昨年よりビュッフェの回数が増えたり、星野リゾート内の飲食店で利用することができるようミールクーポンが配布されたりするなど、食事の選択の幅が広がった。

柔軟な運営

修学旅行当日は、交通渋滞や天候によって、予想外の出来事も起こりえる。スケジュール管理について山



艶やかなサーモン丼

城さんは「余裕を持った計画を組んでいたため、遅れることはなかった。コロナ対策もあって、バスの到着をずらすために時間に幅を持たせていた」と述べた。

また、毎晩山城さんと先生たちで明日の行程の打ち合わせを行った。また、A団で起こったトラブルをB団に報告することで事前に対策を講じた。

最後に山城さんは、来年修学旅行に行く生徒に向けて「キャリアケースの鍵を家に忘れたり、スマホのバッテリーをホテルに忘れてしまう生徒が多いので注意してほしい。それから、現

地の様子がある程度予習してから行くと、実際に目の当たりにしたときの感動が大きくなる」とアドバイスを伝えた。

スマホと

私服の許可

今回の修学旅行では昨年に引き続きスマホの持ち込みが許可された。生徒会執行部の坂崎蓮さん(2年)は「先代の先輩方が修学旅行にスマホを持ち込めるように熱心に動いている姿を見てきた。私たちもその頑張りを引き継ぎたいと思っ

た」と話す。生徒会は去年「修学旅行におけるスマホの持ち込みに関する要望書」を作成し、学年主任の古谷剛之先生に提出した。「生徒会指導主任の古園井洋先生や先輩方の協力を受け作成した。何度も内容の推敲を重ね、最終的に許可が下りた」と話す。要望書を出した当初は、先生側と生徒会の間で意見の合わない箇所も見られた。そのため、互いに譲歩する点を探し、今回の結果にたどり着いた。

また、今年は2、4日目に私服の着用が可能になった。こちらは先生側からの提案だ。坂崎さんは「生徒が修学旅行で自由に私服を着用したり、スマホで記念撮影をしている様子を見て、やってよかったとやりがいを感じた。しかし、SNS上でのトラブルは心配だ。修学旅行だけでなく、今後、校内へのスマホ持ち込みを話し合っていくなかで大きな壁になるだろう」と課題を語った。

トナムにそびえ立つホテル

2年生は10月24日から始まった修学旅行で4泊5日、昨年と同様に北海道へ行った。コロナ禍が続くなか、例年行っている準備に加えて、感染対策も工夫する必要がある。ウイズコロナの修学旅行について、近畿日本ツーリストの山城治子さんに取材を行った。また、生徒会にスマホ持ち込み許可の経緯について話を聞いた。



旅路の記録

1日目は福岡空港から羽田空港経由で函館空港にたどり着いた。到着が昼を過ぎるため、飛行機内で焼肉弁当が配布された。最初に訪れた観光地は五稜郭公園。函館奉行所は漫画『ゴールデンカムイ』の舞台となっている。次の目的地である函館山では、夜景を鑑賞した。山の景色は急な天候の変化に左右されるが遠くまで鮮明に街並みを見渡すことができたのは非常に幸運だった。

2日目は函館朝市を散策して朝食をとった。海の幸

が使われている料理が多く、函館では珍しい海鮮類があった。また、生徒は市場の人に声をかけられ、会話や試食を楽しんだ。洞爺湖では絶景を背景にクラス写真を撮影した。

3日目の班別研修では、札幌のシンボルである時計台や大通公園などを観光した。昼食に味噌ラーメンなどの北海道の特産物を食べる大塚生が多かった。交通機関を使い小樽に行くこともできた。小樽では、有名な洋菓子店でスイーツを食べたり、レトロなレンガ造りの建物を散策したりした。市内には運河も流れており、普段見ることのない景色を背景に写真を撮る生徒が多かった。

4日目は、星野リゾートトナムへ出発。広大な敷地では、野生のシカやキツネなどの動物が見られた。敷地の一部を活用しクイズ大会と、マウンテンバイク

ジンギスカンの宴



船で遊覧大沼公園



小樽の運河



朝市の様子



乗馬を楽しむ大塚生



五稜郭公園



函館の夜景



最終日はノーザンホースパークでポニーショーや乗馬体験などを楽しみ、新千歳空港から福岡空港へ出発した。

～修学旅行の主な日程～

- 1日目 福岡空港 五稜郭タワー 箱館山にて夜景鑑賞
- 2日目 函館朝市 大沼公園 洞爺湖
- 3日目 札幌・小樽市内班別研修 アサヒビール園 (ジンギスカン)
- 4日目 星野リゾートトナム
 - ・ウルトラクイズ
 - ・選抜制アクティビティ
 - ・リゾート内にて夕食
- 5日目 ノーザンホースパーク 新千歳空港

精神科・内科
油山病院
ストレス・うつのご相談/リワーク (健康支援)
〒814-0171 福岡市早良区野芥5丁目6番37号 TEL:092-871-2281(代)
医療法人 浜江堂 理事長 三野原 義光 (S56年卒)

地元の店を
おうちで応援
地域の方に多数ご利用頂き誠にありがとうございます！各店コロナ対策継続中につき安心して引き続きご利用ください。
六本松商店連合会 テイクアウト六本松 検索

近畿日本ツーリスト 思い出の旅をお手伝いします
株式会社近畿日本ツーリスト九州
福岡教育旅行支店
福岡市博多区綱場町1-1 D-LIFE PLACE 呉服町8F
TEL:092-281-4891・FAX:092-281-4899

想いを伝える日 あなたは何をあげますか？

バレンタインデーの風習を日本に輸入した洋菓子店のモロゾフと、ホワイトデーを作った創業177年の菓子店の石村萬盛堂との2社に取材を行った。バレンタインデーやホワイトデーの起源や込められた想いについて知り、来月の3月14日をより楽しんでほしい。(水沼、古田)

想いを伝えるバレンタイン

変わる楽しみ方 変わらない想い

日本にバレンタインという風習がもたらされたのは1932年のことだ。モロゾフの創業者が米国人の友人から、欧米では2月14日に愛する人に贈り物をするという文化を日本でも広めたいと考えたことがきっかけだ。はじめは「恋人の日」として認知されてはいたものの、まだ外国のイベントという要素が強かった。しかし徐々に世間の認識が変化し、1970年代に入ると馴染みのある「女性から男性へチョコレートを贈って愛の告白をする」という日本独自のスタイルが定着した。

近年、バレンタインの楽しみ方は大きく変化している。恋人だけでなく、友人や家族などのお世話になっ



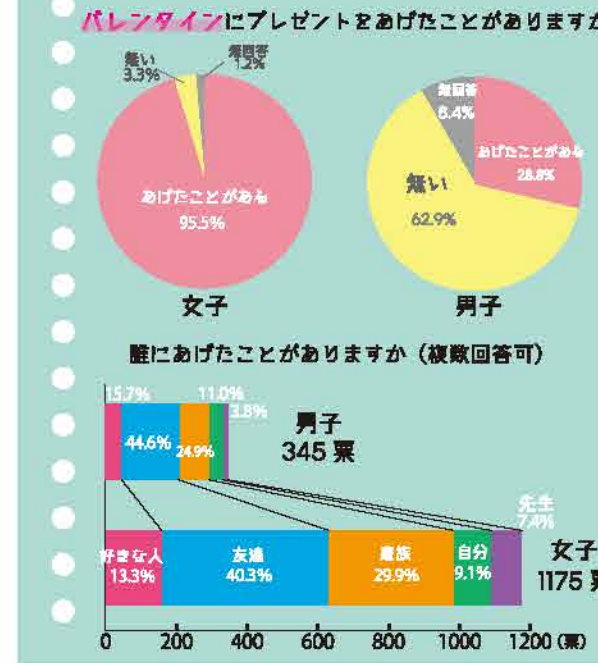
愛らしい1935年広告

バレンタインは女性のイベント？

文化は変わらぬに大切にしていきたいと話した。

現代の洗練されたパッケージデザインを贈ったことがあるか」という質問に対して「ある」と答えた生徒の割合は女子が96%、男子は29%と、男女間で大きな差が見られた。しかし「誰に贈ったか」という質問に関しては、どちらも「友達」と答えた人が最も多く、他の回答に関する差はなかった。

これらの結果から、バレンタインの楽しみ方が多様化しているのは事実ではある。しかし、あくまで贈る相手に関する話であり、まだバレンタインは女性が贈る日というイメージは根強いことがわかる。



想いを返すホワイトデー

マシュマロで包む日本の心

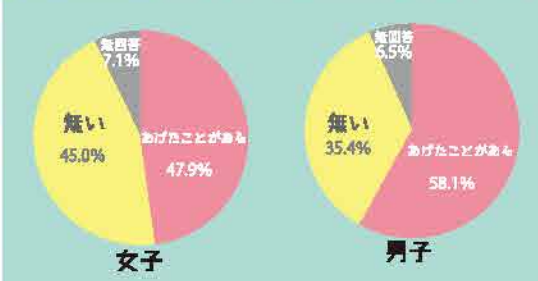
ホワイトデーは、1977年当時の社長・石村善悟氏が、女性誌の記事に「バレンタインデーにチョコを贈っても男性からお返しがないのは寂しい」という文言を見つけたのがきっかけだ。鶴乃子をはじめ石村萬盛堂の得意とするマシュマロをお返しの商品として販売するキャンペーン「マシュマロデー」を考案した。キャッチコピーは「バレンタインデーに君からもらったチョコレートを、僕のやさしきで包んでお返しするよ」だ。マシュマロは白くて柔らかい食感をしているため、やさしさを表現



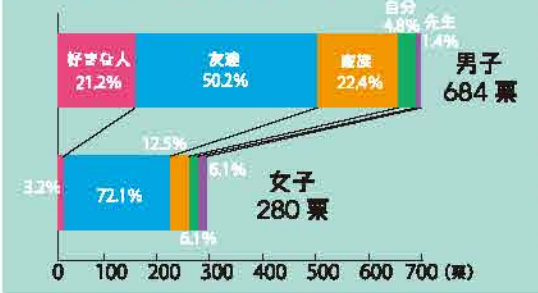
マシュマロを全面にアピール

「お礼を贈るのは日本の文化に合っている。現在はマシュマロの中のク

ホワイトデーにプレゼントをあげたことがありますか



誰にあげたことがありますか (複数回答可)



様々な変化を遂げたマシュマロ

バレンタインとホワイトデーの楽しみ方は近年で大きく変わった。性別に関係なく、日頃の感謝の気持ちを伝えるイベントへと変化しつつある。もうすぐホワイトデーが訪れる。なかなか口に出せない日頃の想いを伝える良い機会だ。固定観念を払拭して、あなたも大切な人にプレゼントを贈ってみてはどうだろうか。気持ちを伝えようとする心が、何よりのプレゼントになるだろう。

男性？女性？関係ない！

校内アンケートでは「ホワイトデーにプレゼントを贈ったことがあるか」という質問に、



リムのパリエーションを増やし、楽しんで食べられるようにしている」と話した。

ストーリーのある贈りもの。

はじまりは石村萬盛堂

3.14 WHITE DAY

石村萬盛堂

TANAKA 焼肉専門 精肉店

福岡市中央区六本松1丁目10-3

tel 092-731-2177

※お弁当購入時に本誌持参で唐揚げ2個サービス致します！

ドコモショップ 六本松店

TEL: 0120-177-225

Instagram フォロー 7,000人突破!

Twitter 店長のつぶやき

卒業生特集第47回

猛勉強 努力の末、士業に

不動産鑑定士 井上真輔先輩

今回の卒業生特集では不動産鑑定士の井上真輔先輩を特集する。井上さんが在学していた当時の大濠高校での思い出や、不動産鑑定士という職業について、そして、大濠高校同窓会との関わりについて話を聞いた。(永嶋 渡邊、松岡)

不動産鑑定士

への道程

井上さんは大濠での学生生活を振り返って「個性豊かな先生の存在が、強く印象に残っている。1、2年生のときの担任の先生は、クラスメイト数人と共に九重へキャンプに連れて行ってくれた。とても良い思い出を作ってくれた。自分のクラスでは毎朝、校歌斉唱をしていたことも印象的だった」と語る。部活動は運動部のなかで気楽に活動できるといふ理由で、バドミントン部に入部した。

不動産鑑定士をしている父の友人の事務所へ働き始めた。そこで不動産鑑定士のことを知り、自身も資格取得を目指した。事務所が不動産鑑定士の資格を持つ人が必要としていたため、試験勉強のために比較的早い時間に退勤させてもらった。帰宅後のスケジュールは、夕食後すぐに就寝し、夜中に起きて勉強して明け方に少しの睡眠をとり、その後に出勤という生活だった。2年ほど勉強した後、難関の試験に合格し

土地のあり方を決める仕事

不動産鑑定士の仕事は、

官公庁や民間の依頼を受けて、土地や建物などの経済価値を評価することだ。物件を見て、隣接する道路や橋などの幅(幅員)、土地や家屋などの前面の幅(間口)、高低差、敷地面積に対する建物延べ面積の割合(容積率)などの現地調査を

行う。調査の結果をまとめて作成した調査書は、国土交通省が毎年3月に公表する地価公示に反映された。相続に関する判断材料として利用されたりする。「不動産鑑定士」という職業はあまり一般に馴染みのない仕事だ。しかし、相場があつてないようなものに価値をつける仕事で、大袈裟に言うとなりの領域にいるかのような魅力がある」と井上さんは語る。

株式会社みずほ不動産鑑定所
不動産鑑定士 井上 真輔

大濠OBに作ってもらったという看板

「瑞穂の国」は日本の豊かな国土の美称であり、不動産鑑定士のあり方を決める立場であることからこの名前をつける

た。また、井上さんが子どもの頃から時刻表を見るほどの鉄道好きだということもあり、当時走っていた「特急みずほ」にもちなんだ。

卒業後も母校と

井上さんは、大濠高校同窓会の常任理事の経験がある。現在は理事を務めており、同窓会に積極的に参加し、卒業生との親睦を深めている。懇親会では、士業どうしの関わりだけでなく、他の職業に就いた卒業生とのつながりを作ることができるといふ理由で、バドミントン部に入部した。

最後に大濠生へのメッセージとして井上さんは「高校での3年間は濃密で大事な時期だと認識することが大切である。そして卒業したら、多くの人のつながりを持つ同窓会に積極的に関わってほしい」と語った。

高校卒業後、井上さんは長崎大学の工業化学部に進学した。大濠在学時は規律ある質実剛健といえる生活だったが、大学では自由度が一気に上がり自堕落な生活になり中退した。中退後は、「宅地建物取引主任者」(現 宅地建物取引士)の資格を取得した後、



株式会社みずほ不動産鑑定所
代表取締役
不動産鑑定士
井上真輔さん
(27期生)

幸雄会 古原医院

理事長 古原 雅樹 (第17期卒)
更生医療指定医

MAIL info@kohara-clinic.com

TEL 092-431-5622

〒812-0014 福岡市博多区比恵町18-1

内科

小児科

循環器内科

アレルギー科

人工透析内科

MIZUHO

九州の不動産・土地評価のスペシャリスト
みずほ不動産鑑定所
不動産鑑定士 井上真輔 (27回卒)

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴3丁目2-4
福岡舞鶴ビル6階 ☎092-738-6105



校則改定の道は 生徒から

改定に 至るまで



校則改定の流れは左図に記してある通りである。まず、執行部の提案で生徒総会またはホームルーム代表委員会が開かれる。原案に対する全校生徒の意見を執行部がまとめ、意見交換会で先生側と共有する。様々な意見を取り入れ、再び案を練り直して先生側に提出する。提出した案は、各部署の専門会議を経て、最終的に職員会議にかけられる。そこで承認されれば校則改定が実現する。全て

の事柄は必ず職員会議で最終決定が下される。基本的には全会一致である。以前、執行部はスマートフォンを持ち込みに関する改定案を先生側へ提出した。しかし、職員会議には挙がったものの、内容に検討の余地があったため、却下された。



校則改定は毎年生徒会選挙の公約で掲げられている。様々な意見が飛び交うなか、第71期生徒会執行部はどのように動くのかを、生徒会総務の水田美咲さん(2年)に取材した。また、生徒会長の坂口和歌子先生に校則改定の流れについて話を聞いた。(古田、高野、山田)

普段の態度が鍵



いる」と話した。意見投書箱に寄せられた意見は先生側も確認している。執行部が可能な範囲で対応し、生徒だけで判断できないものは先生に判断を仰ぐ。学校の制度に要望があるなら、大蔵生の声を先生や執行部に積極的に届ける必要がある。

坂口先生は、先生側の理解を得るのが難しい現状について「校則やマナー等が守られていない状況をどう考えるか」と話す。普段から規則を守っていない大蔵生

も目立つ。例えば、正しく制服を着用していない生徒や、授業中に「Pera」でYouTubeを見る生徒が挙げられる。先生方の中には、このままでは校則改定のような新しいことを行っても、一部の生徒がいい加減な学校生活を送るのではないかと危惧している人も多い。

新聞部のアンケートでは、校則の緩和を望む生徒が多かった。校則を改定したいのなら、普段から整然とした生活を心がけなければならぬ。一人ひとりの意識が鍵となる。

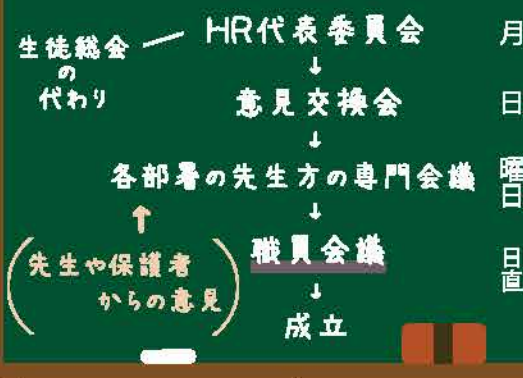
坂口先生は「校則は生徒と話し合って決めるものだ。私たちも生徒の意見を取り入れた」と考えて

今回の校則改定特集の取材のなかで、驚いたことがある。総務の水田さんが「マナー等の色の多様化は、私たちも3学期の始業式の放送で初めて知った」と述べていたことだ。つまりこの変更は、以前から先生側に要望を出していた執行部でさえ知らされていなかったということになる。私たち生徒は、執行部が校則改定に直接関わっていると思っていた。執行部の要望がきっかけで職員会議の議題に挙がったのかもしれないが、先生たちだけで変更が決定されたように見えた。改定に嬉しさを感ずながらも、生徒の意見がどれほど反映されていたのか分からず、不審を抱

執行部が校則改定のために何を行っているのか、生徒たちに伝わっていないのが実情だ。友人が見せてくれた中学校の生徒手帳には、生徒総会において3分の2以上の賛成が集まれば規則の変更が可能だ、と記されていた。

その学校では年に1度行われる生徒総会に向け、クラス毎に議題の提案を行うという。また、生徒の疑問点などには、全て生徒会が返答書を作成する。友人は「中学校のときの方が生徒から直接意見を伝えることができていたように思う」と話していた。

校則改定の流れ



か分からず、不審を抱

く結果となった。そもそも、現在本校の校則改定に関する制度は、生徒に対して開かれていないと感じる。意見交換会の存在が公にされていないのが良い例だ。また、執行部は昨年校則に関するアンケートを実施したが、生徒はそれらが回答後どのように使

用されたのかを知らない。そのため、生徒は自分の意見が校則改定において重要な役割を担っているという実感が湧いていないのではないかと。生徒の多くは、自分たちの声が校則に反映されることはないと思っ

ている。どうすれば自分の意見が届くのか、この話を聞き、本校に

医療法人 畠山内科胃腸科クリニック
〒810-0024 福岡市中央区桜坂1-3-31
TEL&FAX 092-761-7453
院長 畠山定宗

医療法人 脳神経外科 クリニック高木
脳ドック
横断断層室あり、MRI撮影対応
理事長 高木 忠博 (43年卒)
福岡市早良区弥生1丁目4番8号
☎092-844-1211

生徒会総務水田美咲さん 校則改定 今後の展望

第71期生徒会執行部は、公約としていた髪型に関する校則の制限緩和、防寒具の自由化についての校則改定を目指している。だが、執行部が具体的に何をしているのか、把握できていない大濠生は多いのではないだろうか。

執行部は現在、意見交換会に向けて、生徒課の先生に提出する意見提案書の作成に取り組んでいる。今年の提案書は、総務の水田さんを中心とする執行部の常任委員が意見を出して改定したい理由、目的などをまとめる。昨年制作した資料は、他校の情報やインターネット上のデータを主に使用していた。しかし、今年は大濠生の意見をベースに作成する。昨年の秋に実施した、頭髮の規定に関する生徒アンケートの結果が重要となる。

昨年の意見交換会で執行部は、スマホ持ち込み許可により大濠生の得られるメリットを中心にプレゼンを行い、校則改定を実現しようと動いた。しかし、先生側から指摘されたデメリットなどの対策を十分に出すことができなかった。水田さんは「今年の意見交換会は、その



昨年の意見交換会の資料

場で校則改定の可否を決めてもらうのではなく、生徒と先生方との間にある校則に対する認識の差を確認し、お互いの意見を聞いて、問題点を洗い出す場にした」と話す。

意見交換会終了後は、提案書の内容を執行部で再度話し合う。「校則改定には、メリットだけではなくデメリットもつきものだ。その点

求む！大濠生の生の声

水田さんは大濠生に、執行部にたくさん意見を届けてほしいと訴える。「執行部の限られた人の意見だけでは、校則改定の実現は難しい。大濠生のそのまゝの声

が、先生方に訴える重要な根拠となる。直接意見を伝えるに來てもいいし、職員室前に設置してある「意見投書箱」を積極的に利用してもいい。オンライン投書箱用のQRコードを各教室に掲示してもらっているの、気

を先生方から出た意見と照らし合わせていく。大濠生と先生方の両方に納得してもらえる内容に修正して、後日再提案する予定だ」と水田さんは熱心に述べた。

軽にいろいろな意見を投函してほしい」と語った。

意見投書箱は、執行部と新聞部が共同で運営していたが、最近新聞部は関わっていない。これからは、大濠の風通しを良くするという学校新聞の役割を再確認し、先生方や執行部と大濠生の橋渡しとなるような記事を作成していきたい。

試される大濠生の自覚

今年度変更された校則に「制服の移行期間の撤廃」と「マフラー等の色の多様化」の2つがある。

制服の夏冬移行期間の撤廃は今年度の5月に決定した。今までの移行期間では6月1日まで夏服を着ることができず、不便に感じる人も多かった。撤廃により、その日の気候や体調によって各自が制服の種類を選ぶことが可能になった。ただ、式典などの行事においては上着などを着用して正装にする必要がある。制服を選べる自由が増す一方で、生徒の制服の着方への自覚が求められている。



白のマフラーも着用する

マフラー等の色は以前から「防寒具の色を自由にしてほしい」との生徒の要望が多数あった。今年度の冬の生徒課の先生の会議の際に「グレーなどの華美ではない色ならば着用を認めてもいいのではないか」との声が挙がり、今回の校則改定につながった。

編集後記

6面にある通り、新聞部は来年の夏に行われる全国高等学校総合文化祭へ14年連続の出場が決定しました。取材等で新聞制作に関わってくださった方々、そして読者の皆様にご感謝を申し上げます▼予餞会後のアンケートへのご協力本当にありがとうございました。

3年生の先輩方、ご卒業おめでとうございます。高校生活お疲れさまでした。今後の活躍をお祈りしております▼今号は掲載する予定だった記事が諸事情により次号に回すことになりました。紙面の割当を何度も変更したりと慌ただしい制作期間となりました。次号の

新聞が70期主体で制作する最後の新聞となります。2年間の集大成、そして同級生、後輩たちと過ごす部活の時間を噛み締めながら4月の発行まで駆け抜けていきます。(高野)

大津新聞NEXUS 214号訂正とお詫び

前号の16面「雲の観測データからゲリラ豪雨を予測」の記事の一部誤りがありました。

「国立研究開発法人 防災科学技術研究所」の名称等、取材先から依頼されていた訂正が反映されず掲載してしまいました。関係者の方々ならびに読者の皆様にご迷惑をおかけし、まして申し訳ございません。

本校のホームページに掲載しているデータは訂正済みです。

四コマ漫画 by りんごあめ

